

片山町内会報

発行日(2012年)
平成24年9月24日
第11号[季刊(夏)]

盆踊り大会開催

8月16日、雨の懸念があるなかヤグラの設営、組立終了間際から雨が降出し、電気工事は先延ばしという状況、開催当日の雨も心配されましたが、当日8月18日は好天に恵まれ恒例の町内盆踊り大会が、町内会館駐車場に於いて盛大に開催され大勢の参加者で賑わった。

参加者数は老若男女160名超、浴衣・普段着・仮装など個性を強調したり、目立たないようにして踊りの輪に入ったり、踊り手が大きく見えるような身振りの人、踊りに自信のなさそうな手振りの人など、様々なタイプの参加者がメロディーとリズムにのって夏の夜を楽しんだ。

19時開催、次第に参加者が増え、20時ごろの休憩では参加者にジュースなどが配られ、21時頃終了、参加者全員に、大人用・子供用・仮装参加者用の参加賞を手にも余韻の残る会場をあとにした。



八坂神社祭典

8月1～2日、八坂神社祭典が盛大に行われました。昨年は大震災のため鳴り物や余興を自粛しましたが、今年は例年通りの開催になり、宵祭りは、長安クラブ(片山老人クラブ)のほか業者の出店も3軒あり、舞台での余興観賞や出店をとり巻く人々で境内全域が祭りムードに包まれた。

余興は、長安クラブによるスコープ三味線・津軽ジョンカラ節、有志による「日本舞踊・ダンス・カラオケ」など舞台狭しと繰り広げられた。

本祭りは神事後、「みこし」の準備、煙火で出発の合図、車列を作り町内を巡行した。

↓ 余興観賞の皆さん



余興より夜店に興味の子供達



片山町内探訪(6) [ニツ山(2)] ほか

前号町内会総会の記事で若干ふれているニツ山風穴に関して、ご存知の方も多いと思いますが、9月9日付け北鹿新聞に「風穴・現象解明へ実験開始」というタイトルで、ニツ山で実験した記事が掲載されています。

掲載内容は、大館郷土博物館がドライアイスで理論実証実験をし、山頂の温風穴からドライアイスの発生する二酸化炭素を吸い込ませ、麓の風穴から排出される二酸化炭素の濃度を測定して、研究の先駆者荒谷三郎氏の唱えた「空気対流説」を実証しようと、8月に3回、ニツ山で実験したというもの。

こうした実証実験は国内二例目で「環境、生涯学習などの資料に活用し地域資源として認識してもらうために役立てれば」と郷土博物館職員が話していたとのこと。

記事を見落とした・見なかったという風穴に興味のある方は、写真付きで詳細に掲載されておりますのでご一読ください。

※) ご存知とは思いますが、2012年7月8日付の「秋田さきがけ・伝説の地を訪ねて」に、市文化財保護協会事務局長・清野宏隆さんと八坂神社の写真入りで掲載されています。近いうちに関連した内容の掲載を検討しております。

9月1日、大館市敬老会が市内全地域の先頭を切って片山と上川沿で開催された。

片山地域の敬老会は、片山1～3丁目・片山天神・片山八坂・御坂町・美園町・城西町・住吉町在住の昭和10年4月1日以前に生まれた方(77歳以上)を対象に片山町内会館に於いて開催され、対象者約200名のうち約80名の参加者で長寿を祝いました。諸般の事情で参加できなかった対象者には記念品が贈られました。

昨年の開催当日は残暑が厳しく気温が高かったため暑苦しい会場でしたが、今年は会館の大会議室に冷房が設置されたので快適な環境で長寿を祝う会が実施された。

市長挨拶の中で、大館市全会場の中で冷房のある会場はここだけという話をしていた。また、敬老会対象者(77歳以上)のうち、男女の割合は3分の2が女性だと言う話をすると会場に低いどよめきがおきた。会場を見回すと確かに女性の参加者が多い。後日資料を確認してみると、ほぼその割合になっており、女性の長寿を再認識、男性も精進して頑張らなければ・・・。

市議員斉藤則幸氏挨拶・谷地田町内会長の乾杯で余興に入り、余興は、ホテヤ幼稚園園児たちが参加者の皆さんに全員でお祝いの挨拶、踊りや歌を披露したり手作りメダルのプレゼント、歌に合わせてのおあそびなどで元気を振りまいていた。

その後、三上幸子さんの踊り高砂の舞、町内婦人部「ひまわり会」の歌恋の季節、三上幸子さん・斉藤トミエさんの長良川演歌、ひまわり会のゲーム、再び三上さん・斉藤さんの踊り島田のぶんぶん、市議「斉藤則幸氏」のハーモニカ演奏等が披露された。

昨年までは片山婦人会の方々に敬老会の準備をお願いしていましたが、高齢化に伴い継続困難になってきたということで、今年は町内会婦人部「ひまわり会」が引き継いだ。ひまわり会は、初めての担当を若さとコンビネーションの良さで無難にこなし、練習時間も殆どとれない短い時間のなか、歌と踊り「恋の季節」も見ごたえのある楽しいものに仕上げて披露したりと大役を果たした。



お知らせ・お願い

道路・三丁目公園草刈実施

今年度一回目の草刈を、6月17日[チョッペ坂(一丁目から八坂に下る坂道)・15人役坂・三丁目公園]を消防団・町内会役員等で実施。

二回目の草刈は9月16日(三丁目公園)を実施。同日、道路にせり出した生垣・支障木の対策作業も実施(参加者は一回目同様)。

三丁目公園東側の老朽化していた長椅子が新しくなりました。

旧三丁目町内会館解体

三丁目地域の利便性を考慮して維持管理に努めてきましたが、同会館の老朽化、利用者が殆ど無い状態になったこと等から、若干遠くなりますが二丁目の設備の整った会館を利用させていただくこととし、解体することになりましたのでご了承ください。尚倉庫(物置小屋)は継続利用します。

片山町内会館 電話・FAX(43-2671) 開館(平日 13:00-17:00/土曜 8:00-12:00) 閉館(日曜/祝日)

大館市敬老会開催



長寿を祝い挨拶する大館市長と参加者の皆さん



ホテヤ幼稚園園児全員でご挨拶の後おどりを披露された



参加者全員は手作りメダルのプレゼントやおあそびで元気をもらった。当日午後6時過ぎのNHKニュースに片山の敬老会がとりあげられ、インタビューを受けた二人、写真の方と三丁目の糸田さんが放映されていた。



アメリシロ防除

アメリシロ防除は、一回目7月上旬、二回目9月中旬に実施されました。

今年の発生は例年より少ないようですが、大発生を防ぐためにも樹木を植えている全会員の参加で効果的な防除をしたいものです。

樹木を植えていない会員は皆無に等しいと思いますが、今年度の防除申込者は、会員数約450に対して248会員でした。来年度はより多くの参加をお願い致します。

支障木等除去のお願い

道路にせり出している植木や生垣が散見されます。道路は側溝の外側までなのですが、側溝の蓋を超えているものも多数あり、交通の妨げになるばかりでなく事故を誘発する危険性もあります。降雪時などは雪の影響で枝が更に広がるので一層道幅が狭くなります。

地域の交通安全・防災等を考慮していただき、対策をお願い致します。